

年 組 名前：

【 記事^{きじ}を先生^{せんせい}や家族^{かぞく}に
読^よんでもらうか、
自分^{じぶん}で読^よんだ後^{あと}に、
答^{こた}えてください 】

“マイほうき”で園児清掃

中央の保育園 コキアで手作り



桑原久美子 井村賢紳

中央・田富第3保育園(広瀬真弓園長)の園児たちは、園庭で育ったコキアで「マイほうき」を作り、落ち葉を掃き集めるなど園内の清掃活動に取り組んでいる。園では、花壇でコキアを栽培。コキアは「ほうき草」とも呼ばれ、ほうきの材料になることから、ほうき作りを初めて企画した。

年長児16人が広瀬園長らの指導で11月に製作。根こそぎ抜いて乾燥させておいたコキアの葉や種をもぎ、枝を分けて束ねて、それぞれ好きな布を選んで巻きつけ、1人ずつほうきを作った。勤労感謝の日(11月23日)に合わせ、働くことの楽しさや、働いて感謝される喜びを知ってほしい(広瀬園長)と、作ったほうきで清掃活動にも取り組む。

保育士が「おそうじ、お願いします」と呼びかけると、園児は自分のほうきを持ち、園庭のプラタナスやイチヨウの落ち葉を掃き集める。魔法少女のほうきに見立て、またぐなど遊び道具にもなっている。河西純実ちゃん(5)は、「ほうきを使うのは魔法少女になったみたいで楽しい。家でもお手伝いしたい」と話した。

園庭の落ち葉が落ち着いたら、ほうきは家に持ち帰るといふ。(桑原久美子)

(2023年12月5日付 山梨日日新聞17面)

問1 中央市・田富の保育園の園児たちは、どこで育てた、なにで「マイほうき」を作りましたか。

・どこで育てた：..... ・なにで：.....

問2 園児たちは、「マイほうき」で、なにを掃き集めましたか。

.....

問3 園児の河西さんは、「ほうきを使うのは、何みたい」と話していますか。

.....